

## 宇治キャンパスにおける生理用ナプキンおよび自動開閉式サニタリーボックスの設置について

【ご意見・ご要望】(投稿日:2025年4月17日)

先日、KULASISの共通掲示板にて、生理用ナプキンの試験設置に関するお知らせを拝見しました。キャンパス内でこのような取り組みが始まることを大変嬉しく思っております。

しかし、設置場所を確認したところ、吉田キャンパスおよび桂キャンパスのみとなっており、宇治キャンパスには設置されないことが分かりました。そこで、以下の点についてお伺いしたく、ご連絡いたしました。

### 1. 宇治キャンパスに試験設置が行われない理由について

宇治キャンパスは学部学生の数こそ少ないものの、多くの修士・博士課程の女子学生や女性教職員が在籍しており、生理用ナプキンの需要が決して少ないとは考えられません。また、仮に女子学生の割合が考慮されたとしても、桂キャンパスも工学部主体であり、女子学生の割合が高いとは言えない状況です。この点について、どのような基準で設置キャンパスが決定されたのか、お伺いしたく存じます。

### 2. 宇治キャンパスにおける今後の設置予定について

宇治キャンパス周辺にはドラッグストアがなく、薬局も営業時間が比較的短いため、吉田キャンパスのように商業施設が充実している環境とは異なり、ナプキンの購入が困難だと考えられます。そのため、より一層、キャンパス内での設置の必要性が高いと考えられます。そこで、今後、宇治キャンパスにおいて試験設置や本格導入の予定があるかについて、ご教示いただけますと幸いです。

### 3. 自動開閉式サニタリーボックスの導入について

宇治キャンパスのトイレ設備は比較的古く、ほとんどの女子トイレでは、生理用品を捨てる際に自分で蓋を開ける必要があるゴミ箱が設置されています。衛生面や利便性の観点からも、自動開閉式サニタリーボックスの導入が求められると考えますが、こちらについても今後の設置予定がございましたら、ご教示いただけますでしょうか。

【回答】(回答日:2025年7月11日)

(回答部署:人事部職員育成課ダイバーシティ推進室)

### 1について

生理用品については、ダイバーシティ推進室で検討を進めていたところ、2024年12月に株式会社トーカイ様より同窓会組織を通じて、自動開閉式サニタリーボックスを

レンタルすることで生理用品を無償提供するという話が持ちかけられました。このサービスは、期間を限定した試験的設置に費用はかかりませんが、設置場所の選定や下見及び設置時の立ち合い、既存のトイレ清掃・サニタリーボックスレンタルの契約の調整等、少なからず部局にも協力いただく必要があります。そこで以前から、当室で設置に向けた動きがあれば是非とも協力したいと申し出のあった部局(人間・環境学研究科、理学研究科、工学研究科)に協力を依頼しました。

キャンパスでの実施となった理由については、当初は、無料トライアルであるということから設置箇所には制約がありましたので、吉田キャンパスのみを予定しておりました。しかし、工学研究科から桂キャンパスも対象として欲しいとの要望があり、それを受けた株式会社トーカイ様の多大なるご協力により、桂キャンパスでも設置することとなりました。

## 2 について

当室が実施する試行につきましては、宇治キャンパスを含め、今後の実施予定はありません。

本格導入に向けては、試験的設置の結果を踏まえ、必要性や利便性、衛生面、コスト、生理用品補充の手間といった観点から総合的に検討してまいります。なお、当室が実施する試行とは別に宇治キャンパスでは、自動開閉式サニタリーボックスのレンタルによる生理用品の無償提供ではなく、ディスペンサーの設置を検討しております。予算の確保やナプキンの補充体制を整え、今年度試行予定です。

## 3 について

今回は、サニタリーボックスをレンタル契約することで生理用品とその補充が無料になるというサービスのトライアルでした。自動開閉式のサニタリーボックスの導入は、衛生環境の改善に資するものの、レンタル料や、自分で蓋を開ける必要があるゴミ箱よりもスペースを必要とするなど、いくつか課題がありますので、今後、生理用品の設置と併せて検討してまいりたいと思います。